



令和8年4月10日

小田原市立富水小学校

校長 鈴木 一彦

校庭の桜や草木の芽吹きに、春の訪れとともに子どもたちの新たなスタートを応援してくれているような気持ちになります。令和8年度が始まりました。ご入学・ご進級おめでとうございます。今年度も引き続き校長を務めてまいります、鈴木一彦です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和8年度、本校は全27学級481名昨年度より19名減で新たなスタートを切りました。子どもたちは、新しい学年・学級での生活や学習に、期待とともに不安な気持ちも抱きながら、入学式・始業式を迎えたことと思います。私たち教職員一同は、そうした一人ひとりの思いに丁寧に寄り添い、子どもたちが安心して学校生活を送り、「毎日が楽しい」と実感できる学校づくりに努めてまいります。

本校ではこれまで、授業の質を高め、子どもたちの主体的な学びを支えるため、学習指導要領に定められた年間授業時数を確保しつつ、授業一単位時間を40分とし、午前中5時間の日課による「40分授業・午前中5時間制」を実施してきました。こうした時間割の工夫は、子どもたちの集中力の維持や学習意欲の向上につながるとともに、教育活動に柔軟性をもたらすものとなっています。今年度より、本校は文部科学省「教育課程柔軟化サキドリ研究」を進めてまいります。この研究や保護者の声などを踏まえ、日課表については今年度改訂をしました。学習内容につきましては、今後、子どもたちの様子を見取りながら吟味を重ね、より充実した学びにつなげていきたいと考えています。